

## フィルター「UFD-AFPF2」のお手入れ方法

### ▶ お手入れ

お手入れの前には、必ずブレーカーを切り、停止していることを確認してください。

#### **お手入れの際、特にご注意ください**

次のことを守ってください。火災・けがや製品の故障の恐れがあります。

- お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切ってください。
- お手入れは機械が確実に停止してから行ってください。
- すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行ってください。  
※浴槽の縁や風呂ふたの上での作業は危険ですので、行わないでください。
- フロントパネルを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
- 本体にお湯や水、かび取り剤等をかけないでください。
- フィルターを直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさないでください。損傷、変色や変形する恐れがあります。

### **フィルターのお手入れ**

運転効率を保つため、フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）行ってください。

※フィルターのお手入れの際は、顔、足元に十分注意してください。

- ①フィルターの取っ手をひっぱって、フィルターを取り外してください。

- ②フィルターについているほこりは掃除機を使って吸い取ってください。

- 汚れのひどい場合は、ぬるま湯か石けん液に浸してから軽く洗ってください。
- よく乾かしてから取り付けてください。
- フィルターは直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさないでください。  
損傷、変色や変形する恐れがあります。

- ③フィルターを取り付けてください。

